

平成28年三重県議会定例会 教育警察常任委員会

◎ 所管事項説明

1 次期「三重県教育ビジョン（仮称）」最終案について…………… 1

- ・別添資料1 次期「三重県教育ビジョン（仮称）」最終案の構成
- ・別添資料2 次期「三重県教育ビジョン（仮称）」最終案
- ・別添資料3 次期「三重県教育ビジョン（仮称）」中間案に対するパブリックコメントの結果概要
- ・別添資料4 次期「三重県教育ビジョン（仮称）」中間案に対するパブリックコメントにかかる対応（案）

平成28年 2月4日

教育委員会

1 次期「三重県教育ビジョン（仮称）」最終案について

現行の三重県教育ビジョンの計画期間が平成 27 年度末で終了することから、次期の三重県教育ビジョン（仮称）（以下「次期教育ビジョン」という。）を策定しています。中間案のパブリックコメント等を経て、とりまとめた最終案の概要は、以下のとおりです。

1 次期教育ビジョン（最終案）

次期教育ビジョン（最終案）の構成は【別添資料 1】、本冊は【別添資料 2】のとおりです。

2 県議会からの意見と対応

教育警察常任委員会において中間案に対していただいた意見とその対応状況は以下のとおりです。

No	施策等	頁	意見	対応状況
1	総論	18 19	総論を充実したものとしてほしい。	総論部分に「『三重の教育宣言』に込める思い」を加筆しました。
2	総論	18	教育の基本の目的について、総論部分で触れるべきである。	総論部分に「『三重の教育宣言』に込める思い」を加筆し、教育基本法が定める教育の目的について記載しました。
3	施策「体力の向上と運動部活動活性化」取組②	62	1 学校 1 運動プロジェクトの例示として、学校におけるマラソンの取組について記載するとともに、実施を推進するべきではないか。	1 学校 1 運動プロジェクトの例示にマラソンを加えました。
4	施策「学びのセーフティネットの構築」	92	成果指標「生活保護世帯に属する子どもの高等学校等進学率」について、進学率でなく、卒業する割合が大切ではないか。	一般世帯に比べ、生活保護世帯に属する子どもたちの進学率は、低い状況にあることから、まずは進学率の向上をめざすべきであると考え、この指標を設定しています。

3 中間案から最終案への主な変更点

※備考欄の「議会意見」は、みえ県民力ビジョン第二次行動計画にいただいた意見を次期教育ビジョンに反映したものを指す。

No	施策名等	頁	変更内容	備考
1	基本施策	21 ～ 26	基本施策の「めざす姿」を加筆	県民力ビジョンと整合
2	施策「学力の育成」取組①	30	「統一した授業スタイルや授業規律の徹底」を「効果的な授業スタイルの確立や授業規律の徹底」に記述を修正	適切な表現に修正
3	施策「外国人児童生徒教育の推進」脚注	33	「外国人児童生徒の学び」という言葉を、日本国籍であっても文化的背景やルーツが外国にある子どもたちも視野に入れて取り組む旨の説明を追加	説明の追加
4	施策「グローバル教育の推進」取組②	36	身近な外国人やALT等とのかかわりを通じた異文化理解等の記述を追加	パブコメ意見 (32, 33)
5	施策「キャリア教育の推進」	41	活動指標「地域等の人材を招へいした授業等を行っている学校の割合」を追加	県民力ビジョンと整合
6	施策「幼児教育の推進」取組①③	45 46	幼児教育の実践事例の普及啓発、幼稚園教諭・保育教諭・保育士の交流や合同研修等の取組の記述を追加	大綱と整合（取組の充実）
7	施策「郷土教育の推進」取組②	53	地域への愛着醸成と地域貢献の観点から、高校生と地域が連携した取組を追加	大綱と整合（取組の充実）
8	施策「読書活動・文化芸術活動の推進」	59	成果指標を「授業時間以外に読書を全くしない子どもたちの割合」から「授業時間以外に読書をする子どもたちの割合」に変更	議会意見
9	施策「体力の向上と運動部活動の活性化」取組⑤	62	部活動の運営や指導にかかる記述をより適切な表現に修正	パブコメ意見 (58, 59)
10	施策「食育の推進」課題③、取組③	69	食物アレルギーに対し、「安全性を最優先した」対応を行う旨の記述を追加	パブコメ意見(64)
11	施策「特別支援教育の推進」現状と課題①	71	まわりの子どもたちの理解や適切なかかわりが大切な旨の記述を追加	議会意見

No	施策名等	頁	変更内容	備考
12	施策「防災教育・防災対策の推進」取組①②	79	みえ防災・減災センター等との連携、子どもたちが支援者となる視点からの取組を進める旨の記述を追加	パブコメ意見 (78, 79)
13	施策「居心地の良い集団づくり」取組①	85	子どもの理解について、より適切な表現に修正（アンケート調査、日常の観察、教育相談などによる旨）	パブコメ意見(81)
14	施策「学びのセーフティネットの構築」	92	活動指標を「家庭学習が困難な子どもたちに対して、学習支援の取組を実施した学校の割合」から「放課後を利用した補充的な学習サポートを週2回以上実施した学校の割合」に変更	子どもの貧困対策計画と整合
15	施策「開かれた学校づくり」	94	より適切な表現とするため、「土曜日の授業の効果的な活用」を「土曜日の授業や土曜学習等の効果的な活用」に変更	パブコメ意見 (86, 88)
16	施策「学校の特色化・魅力化」取組②	98	北勢地域に工業高校の専攻科を設置する旨、記述を修正	大綱と整合（取組の充実）
17	施策「学校の特色化・魅力化」取組③④	98	学校の特色化・魅力化にあたって地域活性化に関する教育活動を充実することや、学校の適正規模・適正配置にあたり、「学校の果たす役割」についても配慮する旨の記述を追加	議会意見
18	施策「学校の特色化・魅力化」	99	成果指標を「中学3年生が体験入学で県立高等学校に魅力を感じた割合」から「目標をもって学習や活動に取り組んでいる子どもたちの割合」へ変更	より適切な指標へ変更
19	施策「学校の特色化・魅力化」	99	活動指標を「異校種間で、相互に連携を深めるため交流を実施している学校の割合」から「地域の活性化に向けて特色ある教育活動に取り組んでいる高等学校の数」へ変更	県民力ビジョンと整合
20	施策「教職員の資質向上とコンプライアンスの推進」	103	成果指標を「校内外の研修や研究会の成果を教育活動に反映している学校の割合」から「授業で主体的・協働的に学習に取り組んでいると感じる子どもたちの割合」へ変更	県民力ビジョンと整合
21	施策「教職員が働きやすい環境づくり」現状と課題②	105	総勤務時間の縮減をはじめとする取組を「より一層」行うことが必要である旨の記述を追加	パブコメ意見(91)

No	施策名等	頁	変更内容	備考
22	施策「学校施設の充実」	110	成果指標を「県立学校の屋内運動場等の落下防止対策済率」から「学校の屋内運動場等の天井等落下防止対策の未完了数」へ変更	議会意見
23	施策「家庭の教育力の向上」取組①	111	家庭教育を応援するための基本となる方針等を取りまとめ、家庭への啓発を進める旨等の記述を追加	大綱と整合（取組の充実）
24	施策「家庭の教育力の向上」	113	活動指標に「高等学校においてライフプラン教育に関する取組を実施した割合」を追加	県民力ビジョンと整合
25	重点取組「学力の向上」	127	個別指標（3）を「授業時間以外に読書を全くしない子どもたちの割合」から「授業時間以外に読書をする子どもたちの割合」へ変更	議会意見
26	重点取組「グローバル人材の育成」	135	個別指標（4）を「高等学校（全日制）においてインターンシップを体験した生徒の割合」から「地域等の人材を招へいした授業等を行っている学校の割合」へ変更	県民力ビジョンと整合
27	重点取組「地域に開かれ輝く学校づくり」	142	個別指標（2）を「中学3年生が体験入学で県立高等学校に魅力を感じた割合」から「地域の活性化に向けて特色ある教育活動に取り組んでいる高等学校の数」へ変更	県民力ビジョンと整合
28	重点取組「教職員の資質向上」	144	全体指標を「子どもたちの授業内容の理解度」から「授業で主体的・協働的に学習に取り組んでいると感じる子どもたちの割合」へ変更	県民力ビジョンと整合

4 パブリックコメントについて

中間案に対するパブリックコメントを実施したところ、96人（団体）の方から228件の意見をいただきました。（同じ内容の意見を1件と数えると、120件に整理されます。）その概要は【別添資料3】、詳細は【別添資料4】のとおりです。

5 次期教育ビジョンの策定主体について

次期教育ビジョンは、県民力を結集して三重の教育に取り組んでいくことを基本理念としています。県行政においても、県教育委員会と知事部局の連携を一層進め、県庁全体で教育に取り組んでいく必要があることから、次期教育ビジョンは、「三重県」と「三重県教育委員会」の連名で策定することとします。

6 次期教育ビジョンの名称について

次期教育ビジョンの名称および副題（案）については、以下のとおりとします。

三重県教育ビジョン
～子どもたちの希望と未来のために～

「三重県教育ビジョン」は、わかりやすく、県内教育関係者に定着している名称であり、副題の「子どもたちの希望と未来のために」は、次期教育ビジョンの基本理念である「三重の教育宣言」のキーワードです。

7 今後のスケジュール

3/14 教育警察常任委員会

3/23 教育委員会定例会における議決で確定